

2学年通信

山形県立米沢興譲館高等学校
2学年
第15(通算53)号
2017(平成29).11.30(木)発行

科学の甲子園県大会 興譲館1位・2位・5位 の活躍！ 4年連続県1位 1位のBチームは全国大会出場決定！

10月21日(土)に『科学の甲子園山形県大会』が東桜学館高校を会場として行われました。出場チームは山形東・山形南・山形西・山形中央・上山明新館・寒河江・東桜学館・新庄北・小国・鶴岡南と本校の11校から計22チームが参加し、全国出場を目指して競い合いました。本校からは3チームが出場し、Bチームが見事優勝、Aチームが2位、Cチームが5位でリケジョ奨励賞と昨年同様上位を独占しました。科学の甲子園は下記のような競技で実施され、1位のチームは3月18日～19日につくば市で行われる全国大会に4年連続で山形県代表として出場することになります。競技内容・出場メンバーは下記の通りです。

科学の甲子園山形県大会 競技内容

筆記競技(120分)
実技競技 実験系(60分) → 実験競技①(物理系) + 実験競技②(生物系)
実技競技 総合系(120分) → 総合系実技競技の内容は以下の通り
「針金独楽」

規定材質の針金を使い、長く回り続ける独楽(コマ)を短時間で製作し、独楽の回転時間の長さを競うコンテストを行う。競技は、実験・製作・コンテストの3つの活動から構成される。「実験」では、参加者は独楽の製作方針を決定するための実験を計画、実施し、独楽のデザインおよび製作に使用する針金の長さを決定する。長い針金を使用するチームには、コンテストで競う「回転時間」に加算を行うこととする。「製作」では、各チームが決めた長さの針金を使用し、指定の時間内で独楽を製作する。「コンテスト」では、製作した独楽を回し、回転時間の長さを競う。

出場メンバー

米沢興譲館高等学校A		
年	組	氏名
2	1	T・A
2	1	I・H
2	1	Y・N
2	1	K・R
2	1	O・K
2	1	T・R
2	2	T・S
2	3	I・Y

米沢興譲館高等学校B		
年	組	氏名
2	1	S・T
2	1	S・H
2	2	W・H
2	2	U・R
2	3	Y・R
2	3	K・N
2	3	S・D
2	3	K・S

米沢興譲館高等学校C		
年	組	氏名
2	2	S・K
2	3	T・H
2	3	K・Y
2	3	H・S
2	3	H・M
2	3	N・Y
2	2	T・Y
1	4	I・R



また、優勝したBチームを代表してS・T君から感想のコメントもいただきました。

「科学の甲子園を通して」

米沢興譲館Bチーム 2年1組 S・T

科学の甲子園に参加して、大変貴重な体験をすることができたと思います。まず何よりも、他のクラスの人たちとチームを組んで、1つの課題に向けて全員で協力し合えたことが良い経験になりました。それまで面識がなかった人とも課題や問題について話し合い、考えることができたことはとても有益なものになりました。また、科学の甲子園で出題される問題は、学校で勉強している問題よりも難しく、今まで習った知識をフルに活用して難しい問題に取り組めたことはとても楽しかったです。

全国大会では、他県の頭の良い高校がたくさんそろっていると思いますが、その中でも良い結果が出せるように頑張ってきます。

※ 3月の全国大会では、県代表とし堂々と戦い、興譲館旋風を巻き起こしてきてください！



2学年進路講演会

11月13日(月)本校 大多目的教室にて Benesse 高橋志拓 氏から、「今の学習が、未来の希望進路実現を変える」という題で講演していただきました。高橋さんからは、2年生の11月は受験生にとってどんな時期なのか、今すべきことはどんなことなのか、また、模試の結果の捉え方や具体的な学習方法まで、大学の入試傾向などの情報を絡めながら幅広くお話しいただきました。以下は生徒の感想です。

- ・今日の講演で、今、自分が何をすべきなのか、自分の意識のどこが不十分だったのかを感じる事が出来ました。特に「今の成績を自覚した上でより高みを目指す」という言葉が心に残っています。自分はテストの結果でよく悩んだりしてしましますが、今日の講演を聞いたことで、結果で悩むのではなく、今の自分に何が足りないのか、何を伸ばせばいいのかを具体的に分析していきたいと思いました。また、来年大学合格を掴み取るために今の時期を大切に3年生の準備をしていこうと思います。
- ・各大学の入試傾向を分析し対策を行っていくために志望校を決定していく必要があるという考え方は新しいものだった。様々な視点から大学を調べていきたいと思った。また、高校生ではなく受験生である自覚を持ち、今から本気で勉強すれば合格の可能性が高まるとのお話から、自分に甘えず学習を進めて行きたいと思った。
- ・「もう2年生の11月なんだ」という意識をもつと、本当に受験まで時間がないと感じました。3年生0学期に向けた準備をしっかりしたいと思います。また、模試の使い方も今後どうやって点数を上げていくか考えて、どこをどう間違ったのか解き直しをしっかりしたいと思いました。そして、高い目標の第一志望を諦めず、1点差で不合格とならないように学習していきま

す。

いよいよ関西キャリア研修です！（普通科）

12月3～6日（3泊4日）でいよいよ“関西キャリア研修”がやってきます。簡単ですが、流れを確認します。

<当日の朝>

12月3日（日）は朝7：00に米沢駅西口(おまつり広場)集合です。

1日目：東京からひかりで京都へ。13：10 京都からバスで京都大学へ。京都大学では模擬授業(90分)を体験します。そのあとは大学見学し、大阪第一ホテルへ。夕食をとった後、19：30から文理別に関西で社会人として活躍している先輩方の講話があります。

2日目：6：30～素敵な朝食バイキング。8：30～企業別研修に出発。午前・午後とも各1企業見学（栞を参照）。19：30 ホテル到着完了です。その後、自主研修班長打ち合わせを行います。

3日目：この日も6：30～素敵な朝食バイキング。7：30～お楽しみ班別自主研修出発です。京都に行く班が多いようです。京都・大阪両方！という班もありますが、日本の歴史・文化を感じて来て下さい。

19：30までにホテルに到着。宿泊荷物を整理してから就寝。明日は最終日。

4日目：6：30～素敵な朝食バイキングも最後です。8：00～バス乗車で奈良公園に向かいます。「東大寺大仏殿」→昼食(神仙境)→「春日大社」の行程で研修し、12:15 バス乗車 京都駅に向け出発です。14:04 発のぞみで東京へ 17:00 発つばさで19:09 米沢1番ホームに到着です。

詳細は栞で確認してください。生徒は、配布された栞を必ず保護者の方へ見せてくださいね。

いよいよSSR中間発表会です！（理数科）

そして山形県サイエンスフォーラム・東北地区サイエンスコミュニティへ

12月4日（月）理数科生徒のSSR中間発表会が行われます。毎週火曜7校時に行ってきた課題研究の中間発表会です。今までの研究成果をまとめたポスターを作成し、そのポスターを利用しての口頭発表を行います。山形大学院理工学研究科の神戸士郎教授を審査員としてお迎えしており、発表に秀でている班は1月26・27日に秋田市で行われるSSH研究発表会『東北地区サイエンスコミュニティ』において学校代表として発表してきます。

また、12月16日（土）は『山形県のサイエンスフォーラムin山形ビッグウイング』が行われます。

『山形県サイエンスフォーラム』は県内の科学専門部の発表・理数科の課題研究の発表および、山形大学と連携して行っている課題研究の発表等県内全域で行っている課題研究の成果発表の場になります。年度末に向かうにつれて発表の場面が増えてきますが、校内での発表・校外での発表を経て、発表の課題を見つけるとともに、他の発表から多くのものを吸収してほしいと思います。



平成29年度12月行事 確定版

日	曜	時限	行	事	予	定
1	金		学校安全の日			SC 9:00~13:00
2	土		3年全統 [®] レマーク模試		1年東京サイエンスツアー	
3	日		↓	2年普通科関西キャリア研修	↓	
4	月		SSR中間発表会			
5	火					
6	水	6	↓			
7	木	L	2年普通科代休(12/3)			
8	金					
9	土					
10	日		情報オリンピック予選		地区高体連スポーツリーグ [®] 講習会	
11	月					
12	火					
13	水	6	イハ [®] ター育成塾成果発表会			
14	木	L				
15	金		クリスマスレクチャー	インターハイ陸上競技報告会	SC 13:30~17:30	
16	土		山形県サイエンスフォーラム	フェンシング選抜大会県予選会	吹奏楽アンサンブルコンテスト地区予選	↓
17	日					
18	月					
19	火		SSH講演会			
20	水	6	一斉退校日 FS⑥			
21	木	L	短45		ウィンターサイエンスキャンプ [®]	↓
22	金	2	終業式 表彰伝達式			
23	土		【天皇誕生日】	3年セントライアル①	弓道全国選抜(滋賀)	↓
24	日					
25	月		冬期講習			
26	火					
27	水					
28	木		↓	ダイバーシティ興譲講座		
29	金					
30	土					
31	日					